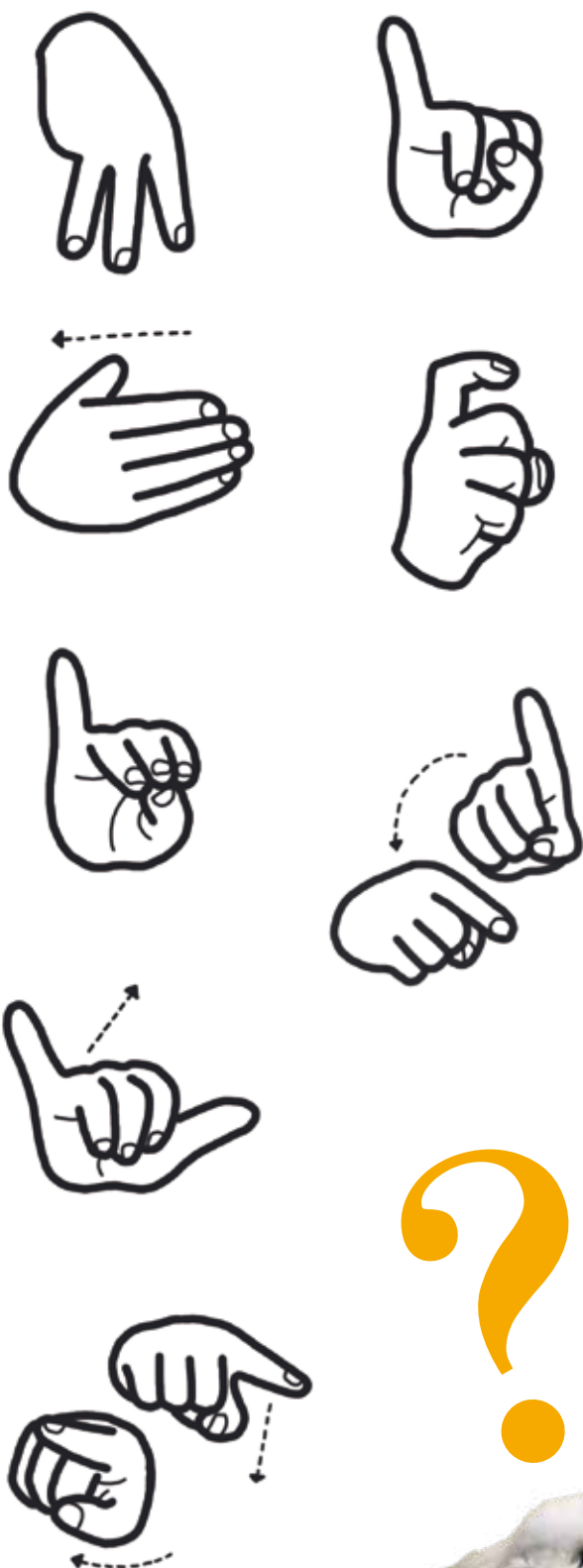




社会福祉法人
京都聴覚言語障害者福祉協会



こたえは
職員に聞いてみよう！



この手話（指文字）は何と
書いてあるでしょう？

私たちは

聞こえと言語のプロフェッショナルです

私たち社会福祉法人京都聴覚言語障害者福祉協会（以下：京都聴言）は、1969年に設立した「京都ろうあセンター」を前身として、半世紀以上の歴史をもちます。もともと聴覚と言語に障害がある人のために設立された組織ですが、現在は発展して、地域に住むすべての人を対象に福祉事業を展開しています。私たちの最大の特徴は「聞こえと言語のプロフェッショナル」であること。京都府下に展開する44の事業所で聴覚と言語に障害がある方をサポート。各所では手話通訳士（手話通訳者）や介護福祉士、介護支援専門員（ケアマネジャー）や相談支援専門員といった、さまざまな専門家を擁しています。

私たちの理念

- 1 聞こえとことばに障害のある人ひいては、すべての人々の社会への「完全参加と平等」をめざす。
- 2 人々の豊かなコミュニケーションと、言語（手話を含む）選択の自由が保障される社会をめざす。





手話通訳者

手話を使用し、聴覚障害者と聴者の
あいだの言葉のやりとりを通訳する専門家。



「独自の文法体系をもつ、ひとつの言語。
おもしろいですよ」

手話通訳者 加藤佳奈さん

母が手話通訳の資格をもっているため、幼少時から手話に触れる機会が多くありました。京都の福祉専門学校を卒業後、一般企業を経てから京都聴言に入職。今は手話通訳士を目指して勉強をしています。手話は、独自の文法体系をもつ、とても深く豊かな世界のあるひとつの言語です。今や、手話のほうが日本語よりも自分の思いが伝えやすいと感じることがあります。言語を学ぶのが好きな人、コミュニケーションを楽しめる人にとって手話はおもしろいですよ。



介護福祉士

食事や入浴、排泄、歩行などの介助の
専門知識をもつ、現場のリーダー的存在。



「お会いするのは人生の先輩方ばかり。
『頼っていいんだ』と気づいて、楽になりました」

介護福祉士 西岡あおいさん

もともと保育士になりたかったのですが、声を出すことが苦手だったので、地元・綾部の「いこいの村」に転職しました。職員となって、もうすぐ20年。ここでお会いするのは人生の先輩方ばかり。人間関係に難しさを感じたときも、「目の前の生活者の方に頼っていいんだ」と気づいたときに気持ちが楽になりました。介護福祉士の資格は、勉強して1年で取れました。最初は手話ができなくても大丈夫、身ぶり手ぶりで伝わりますし、働くうちに身につきます。



設立の思い

僕は1937年、戦前の京都市で生まれました。8歳まで耳は聞こえていて、小学校に通っていましたが、しかし、戦中の食糧難から食中毒になり高熱が出て、熱が下がったときには脳と三半規管が損傷して耳が聞こえなくなっていました。1年間寝たきりの生活を経て、京都府立聾学校へ転学、立命館大学理工学部を卒業したのち、京都市役所で55歳まで勤めました。

市役所を選んだのは、勤務条件も安定して暮らしと権利を守ろう者の運動に取り組みやすいと思ったからです。退職から30有余年、仲間と設立した京都聴覚言語障害者福祉協会に在籍して、「僕自身がろう者なので、僕自身も仲間にも必要とする事業を発展させたい」という思いで努めました。

1982年、国連は障害者の人権促進のために「完全参加と平等」を掲げました。僕は、障害者だけではなく、世界の人すべての「完全参加と平等」を実現したいと思っています。僕が目指すのは、聞こえる・聞こえないにかかわらず職員、利用者など皆さま関係者がお互いに助け合う場づくりです。働く人が幸せにならないと、利用者も幸せになれません。

当法人の理念に共感して、自分なりに目標をもち、自分も含めてみんなのために働ける人に一緒に働いてほしい。そして将来、この事業、施設を背負い、さらなる発展を目指してほしいと思っています。

事業を作りました

僕自身が必要だと思う

僕自身がろう者だから、

社会福祉法人
京都聴覚言語障害者福祉協会
理事長 高田 英一



(たかだ・えいいち) 1937年京都市生まれ。京都府立ろう学校、立命館大学理工学部を経て、京都市役所へ。退職後、社会福祉法人京都聴覚言語障害者福祉協会に入職、現在理事長を務める。「障害者の権利に関する条約」への提言や、障害者世界ろう者会議の日本開催など、世界的な活躍で知られる。塙保己一賞 他 多数受賞

事業所一覧

- | | | |
|-------------------------|---|----------------------------------|
| ① 障害者支援施設 いこいの村・栗の木寮 | ⑩ 福知山市障害者生活支援センター「青空」
中丹広域障害者総合相談支援センター
発達障害者中丹圏域支援センター | ⑳ ケアホームあおぞらはうす |
| ② 特別養護老人ホーム いこいの村・梅の木寮 | ⑪ 綾部市聴覚言語障害者支援センター | ㉑ 京都聴覚障害児放課後等デイサービス「にじ」 |
| ③ いこいの村・桃の木寮 | ⑫ 法人事業本部 | ㉒ 京都市東部障害者地域生活支援センター「だいて」 |
| ④ いこいの村・たからの里 | ⑬ 京都市聴覚言語障害センター | ㉓ 京都市東部障害者地域活動支援センター「小町」 |
| ⑤ 綾部東部デイサービスセンター | ⑭ 京都市西ノ京障害者授産所 青空工房 | ㉔ 乙訓聴覚言語障害者地域活動支援センター |
| ⑥ 綾部東部在宅介護支援センター | ⑮ 京都市聴覚言語障害センター
(聴覚障害者情報提供施設) | ㉕ 京都府聴覚言語障害センター
(聴覚障害者情報提供施設) |
| ⑦ 綾部市東部地域包括支援センター | ⑯ 診療所(耳鼻咽喉科) きこえの森診療所 | ㉖ 山城地域活動支援センター「陽(ひなた)」 |
| ⑧ いこいの村・とくらの家 | ⑰ ホームヘルプステーション きこえの森 | ㉗ 就労支援センター「みなみかぜ」 |
| ⑨ いこいの村・コスモス寮 | ⑱ デイサービスセンター きこえの森
(京都市西ノ京老人デイサービスセンター) | ㉘ サポートセンター「こみ・さぼ みなみかぜ」 |
| ⑪ 京丹後市聴覚言語障害センター | ㉚ 高齢サポート・西ノ京
(京都市西ノ京地域包括支援センター) | ㉙ 南部難聴幼児サポートセンター |
| ⑫ 京丹後市聴覚言語障害者地域活動支援センター | ㉛ 介護支援センター きこえの森 | ㉚ ふない聴覚言語障害センター |
| ⑬ 与謝郡聴覚言語障害センター | ㉜ 第2あおぞら就労支援事業所 | ㉛ 宇治市障害者生活支援センター |
| ⑭ 宮津市聴覚言語障害者地域活動支援センター | | ㉜ 障害者生活支援センター はーもにい |
| ⑮ 舞鶴市聴覚言語障害者支援センター | | ㉝ さんさん山城(農福連携センター) |
| ⑯ 舞鶴市聴覚言語障害者地域活動支援センター | | ㉞ 相楽聴覚言語障害センター |
| ⑰ 福知山市聴覚言語障害センター 天田事務所 | | |
| ⑱ 福知山市聴覚言語障害センター | | |

お問い合わせ

社会福祉法人 京都聴覚言語障害者福祉協会 法人事業本部 経営推進部 人事研修課

〒610-0121 京都府城陽市寺田林ノ口11番64

TEL 0774-30-9003

HP

<https://www.kyoto-chogen.or.jp/>

MAIL

kikaku@kyoto-chogen.or.jp

HP



MAIL

